SOCIAL MEDICAL CORPORATION GIJUN-KENSYOKAI TANOUE HOSPITAL INFORMATION
社会医療法人義順顕彰会田上病院広報誌

へいじろう HEIJIRŌ

平成28年 冬号
No.36
2月1日

患者様による作品
今年の干支；サルの貼り絵

もくじ

P1　退職記念講演会
P2　「がんのことをもっと知ろう」講演会開催
P3　看護部研修会開催
P4　難病医療相談会開催／がんサロン開設に向けてのご案内
P5　新入職員の紹介／イルミネーション紹介
P6　診療予定表
P7　短歌・詩の紹介／編集後記

広報誌〝へいじろう〟は当院のホームページでもご覧になれます。

“退職記念講演会”が開催されました。

平成27年12月末を以って当院を退職された内科の牧野先生に12月15日「胸部2方向撮影の有用性」というテーマでご講演をいただきました。

牧野先生は、鹿児島医療センター（入職当時は国立鹿児島病院）退職後は、原田学園に勤務されていましたが、田上容正会長の強い熱意に動かされ、平成20年から8年余り当院の内科外来、禁煙外来、産業医を担当していただきました。

診療中は、いつも笑顔で話を聞き、時には厳しくご指導くださり、患者さまはもちろんのこと、私たち職員も大変お世話になった先生のお一人でした。

先生の宿舎であったわらび苑では、「わらび苑キャットクラブ」なるものを立ち上げ、野良のネコちゃんたちのあしながおじさん的存在で、動物にも愛情をそそいでいただきました。

牧野先生、8年間お世話になりました

さて、先生はもともと放射線科がご専門で、放射線治療に関しては数々の功績を残しておられます。そんな先生が、今回強調されていたのが、胸部レントゲン撮影時の2方向撮影の有用性と推奨についてでした。正面画像だけでは、専門医でも見落としやすいが、側面像を追加することで正面像だけでは見つけきれない異常陰影の早期発見につながるというものでした。時には笑いも交え、画像をわかりやすく解説していただきました。学生が居眠りをしないような講義内容に苦労したとおっしゃっていた、その国立病院時代の講義を受けた学生の一人として懐かしく貴重な講演の時間でした。

牧野先生、ほんとうにありがとうございました。

（看護部長室　戸川英子）

みんなで、集合写真！！

「がんのことをもっと知ろう」講演会が開催されました。

平成27年11月8日（日）に、当院会議室にて「がんのことをもっと知ろう講演会」が開催されました。この事業は、主催が鹿児島県、共催がNPO法人がんサポートかごしまで、当院も協力機関として参加をしました。当院職員をはじめ、保健師やケアマネジャーの方々、一般の皆さま合わせて42名の参加となりました。

前半は、当院外科部長の花園幸一先生より「がんの治療（手術治療・化学療法・緩和医療）について」、続いてNPO法人がんサポートかごしま副理事長の野田真記子さんより、自らの体験を語った「キャンサーズギフト～がんとともに生きる～」をご講演頂きました。

野田真記子さん

三好 綾さん

花園幸一先生

後半は、パネルディスカッションとして、座長に髙尾病院長とがんサポートかごしま理事長三好さん、花園先生・野田さん・当院ソーシャルワーカー加世田さんに登壇者として、皆さまより事前に頂いた多くの質問にお答えして頂きました。

当院も、がん治療そして緩和医療を、更に充実させるべく、出来ることを一つ一つ実践しております。その中の一つとして、がんサロンの設置があります。患者さまやご家族さまが、気軽に集まり悩みや不安を話せる場所を提供したいというものです。また何かございましたら、当院4階にあります地域医療連携室へ気軽にお越し下さい。

（地域医療連携室 坂口 健）

みんなで、集合写真！！

"看護部研修会"が開催されました。

順天堂大学医学部附属順天堂医院の元看護部長の櫻井美鈴先生のご厚意により、1月15日、1月16日の二日間、看護部の研修会を開催いたしました。

初日は、看護助手やクラークも含めた看護職員を対象に人間の基本的欲求（マズローのニード論）、日本国憲法や当院の就業規則、病院理念を通して田上病院に所属する組織人として、看護職にあるものとして、守られていることと守るべきことをわかりやすく説明して頂き、個々の立場で振り返る機会を頂きました。

自分を信じ、気持ちを前向きに持ち続けることで自分自身の変化を起こすことが出来ます。そして笑顔で感謝の気持ちを忘れずに相手に接することは自分の益にもなります。家族や同僚、友人、そして患者さまとの出会いは1億2，700万人分の1の確率です。この奇跡を大切にしましょう。の言葉が心に響いた研修でした。

櫻井先生、お忙しい中、有難うございました

2日目の看護管理者研修では、看護管理者として組織における位置を理解し、強いリーダーシップと意思決定ができる能力を養うこと、スタッフを「信じる」「認める」「任す」を実践するためのリーダーとしての「覚悟」を持って臨むこと等看護管理者としての役割と留意点を教えて頂きました。講演中も質疑応答の中でも優しくそして迷いのない教えで導いて下さり、実践していることの是非を再確認したり、一歩前に進むための背中を押された管理者もいたのではないでしょうか。

先生は、元々中種子町出身であり、種子島の医療と看護の発展を祈念し、看護者として後輩の私たちの為に今回講師を引き受けて下さいました。先生の想いを大事にしながら、今後も看護部が一丸となってより良い看護の提供を目指していきたいと思います。2日間に渡り研修に参加された皆さんお疲様でした。そして櫻井先生、本当にありがとうございました。

（看護部長室 戸川英子）

櫻井美鈴先生（前列中央）

難病患者地域支援ネットワーク事業

難病医療相談会に参加しました。

平成27年12月10日（木）西之表保健所主催の事業"難病医療相談会"が行われました。

島内で難病を抱えて困っている患者様、ご家族様の元へ訪問し、医療や日常生活の悩みに対しての相談を行う事業です。

藤元総合病院、神経内科医の大窪先生をはじめ、保健所の保健師、当院のリハビリスタッフ、ソーシャルワーカーが同行しました。病院や施設、在宅においても様々な悩みがあり、限られた時間でしたが、無事訪問する事ができました。

今後も島内の難病医療が充実するよう、取り組んでいきたいと思います。

（地域医療連携室 加世田和博）

【難病相談会件数】
・西之表市
　田上病院 1件、自宅1件
　介護老人福祉施設 1件
・南種子町
　公立病院 2件

写真中央：大窪隆一先生

"がんサロン" 開設に向けてのご案内です。

平成28年1月20日（水）鹿児島市の今給黎総合病院へがんサロン視察に当院の看護師・ソーシャルワーカーが行ってきました。"がんサロン"とはがん患者さんやご家族が病気や心の悩み、体験を気軽に話し合い、思いを共有する場であり、悩みや不安を取り除くことで生活の質向上を図ることを目的としています。

当院でもがんサロン開設を目指し、準備を進めているところです。今回の視察では、開設にあたり、運営の方法やサロンの流れ、患者さんとの交流などを実際に体験することができました。今回の体験を下に当院でも、島民の皆様が気軽に参加できるサロンを開設したいと思っております。

（地域医療連携室 加世田和博）

サロンの様子

新入職員紹介

6名の職員を紹介します。

3階西病棟看護師の**石井 大輔**です。
出身地：福岡県
趣味・特技：サーフィン・格闘技
休みの日は海に行きますので、見かけたら声をかけて下さい。

外来クラークの**大田 芳子**です。
出身地：宮崎
趣味・特技：旅行
夫の転勤で4月に種子島へ来ました。こちらのあたたかさ、おいしさを少しずつ楽しんでいます。がんばりますので、よろしくお願いします。

4階病棟看護師の**新井 理恵子**です。
出身地：埼玉県
趣味・特技：ドライブ、ライブに行くこと、ビールを飲むこと
マイペースです。一生懸命頑張ります。よろしくお願いいたします。

外来クラークの**中目 美由紀**です。
出身地：西之表市
趣味・特技：旅行、食べ歩き、映画鑑賞
まだ不慣れですが一生懸命頑張りますので宜しくお願いします。

2階病棟看護師の**日高 光知子**です。
出身地：中種子町
趣味・特技：なし
頑張ります！

4階病棟看護助手の**木原 真子**です。
出身地：種子島
趣味・特技：読書・買い物
一日でも早く仕事をおぼえられるよう頑張ります。いろいろとご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、どうぞご指導よろしくお願いします。

イルミネーション紹介

昨年から実施しているイルミネーションですが、今回も当院玄関前にて点灯しました。
昨年よりも更に華やかに飾り付けされ、多くの皆様に見て頂くことができました。
寒空の中、飾りつけから点灯式まで当院保育所の子どもたちも参加してくれ、灯りが点くとイルミネーションの美しさを楽しんでいました。

（地域医療連携室 加世田和博）

外来担当医表

平成 28 年 2 月 1 日現在

診療科	診察時間	月	火	水	木	金	土
内科	9:00～12:30	上田／島田	上田／島田	島田	島田	島田 松本／内村	島田
	14:00～17:00					内村	
循環器科	9:00～12:30	田上理事長 北園	田上理事長		北園	田上理事長 北園	
外科	9:00～12:30	高尾院長 花園	高尾院長 萩原	花園	萩原	花園	花園／萩原 （隔週交代）
	午後は手術により休診になることがあります。事前に受付へご確認下さい。						
整形外科	9:00～12:30	鹿児島大学より 廣津	鹿児島赤十字病院より （※第１週は鹿大より）	手術のため休診	鹿児島大学より 城光寺	鹿児島大学より 廣津	
	要確認		鹿児島赤十字病院より		鹿児島大学より	鹿児島大学より	
脳神経外科	9:00～12:30	盛満	盛満	盛満	盛満	鹿児島大学より（隔週・不定期）	
眼科	9:00～12:30	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真	田上純真
	14:00～17:00	手術	手術		手術	手術	
	●毎月第１土曜日は、コンタクト外来の日となります。（この日が祝日の場合や、医師不在の場合は休診となります。）						
小児科	9:00～12:30	摺木 中崎	摺木 中崎	摺木 中崎	摺木 中崎	摺木 中崎	摺木 中崎
	14:00～17:00	月に２日代診日（土曜日）があります。健診日は１人体制となりますのでご了承下さい。					

午前の受付時間：11 時 30 分までです。（手術等により変更がある場合がございますのでご了承下さい）
診療科／診療担当医は、手術等により変更になる場合がございますのでご了承下さい。
脳神経外科（金・土）医師不在時は、休診となる場合があります。

専門外来日程表

平成 28 年 2 月 1 日現在

診療科	診療日		受診方法	医師派遣元
泌尿器科	毎週	月	予約なしでも可	鹿児島大学病院
	第１・３	火（午前）		
耳鼻咽喉科	毎週	火／水	予約なしでも可	鹿児島大学病院
皮膚科	毎週	金（午前）／土	予約なしでも可	鹿児島大学病院
腎臓外来	毎週	月／火	予約なしでも可	田上病院
消化器外来	毎週	火／水 （午前）	診察 （予約なしでも可）	田上病院
呼吸器外来	毎週	水／金	要予約	鹿児島大学病院
糖尿病外来	毎週	月	要予約	鹿児島大学病院
	第２・４	木		
神経内科	月に２日	月か火 （不定期）	要予約	鹿児島大学病院
血液内科	月に２日	土（不定期）	要予約	鹿児島大学病院
心療内科	第１・３	金／土	要予約	鹿児島大学病院
	第２・４	土		
循環器外来 （ペースメーカー）	第３	土	要予約	鹿児島医療センター
肝臓外来	第１～４	土	要予約	鹿児島大学病院

診療日に変更がある場合もございますので、詳細は受付までお問い合わせ下さい。

短歌・詩の紹介

患者様から頂いた、素敵な短歌・詩をご紹介致します。

◇救急車　遠く近くで呼び合う声　患者救える生命線

中園末盛　様

山茶花の園

作詩　船川文一　様

くもるガラスの　窓ごしに
君もあの園　見えますか
何時見てもいつ見ても　ああ　思い出は
赤く咲いても　友の花
永遠に咲かそう　山茶花の園

すぎし月日の　数々を
君と学んだ学び舎で
鍛えてもきたえても　ああ　この腕
共に咲いてる　父母の花
咲いて旅立つ　ガクエイの庭

希望果てなき　若人は
心に残る　学び舎に
何時までもいつまでも　ああ　師の恩は
忘れるものかと　口々に
別れを惜しむ　島間中学校

（地域医療連携室　加世田和博）

～編集部より～

新年を迎え、早ひと月が過ぎました。暖かい正月を迎えることができたと思いきや、記録的大寒波の影響で、雪が積もるほどの荒天候の日もありました。これからも、寒暖の差が激しい日が続きますので、体調管理には、十分注意したいものです。▼また、インフルエンザも流行シーズンになりました。皆様も外出後の手洗いとうがい、湿度の保持、十分な栄養とバランスの良い食事摂取に努めていただければと思います。▼当院では、新年度からがんサロンの開設など、島民の皆様が安心して医療が受けられるよう様々な活動に取り組んでいきます。▼今年も皆様に新しい情報を発信できるよう、編集部一同努めて参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

（地域医療連携室　加世田和博）

へいじろう記事募集のお知らせ

へいじろうでは、記事を募集しております。載せて欲しいという原稿や、書いてほしい記事の要望など、何でも結構ですので、編集部員まで御一報ください。

《編集部員》
田上寛容（理事長）
是石裕介（リハビリテーション室）
加世田和博（地域医療連携室）
坂口　健（地域医療連携室）

誌名「へいじろう」の由来

種子島では飛魚のことを「とっぴー」と呼び、その小型のものは「へいじろう」と呼ばれています。
田上病院では、年報「飛魚」を年1回発刊し、院外広報誌「へいじろう」を年4回発刊しています。

社会医療法人義順顕彰会

田上病院

理事長　田上寛容
病院長　高尾尊身
〒891－3101
鹿児島県西之表市西之表7463
TEL（代）0997－22－0960
FAX（代）0997－22－1313
E-mail;tanoue-hp@po.minc.ne.jp
HP;http://www.tanoue-hospital.jp/

田上病院　理念

島民の皆様に愛され信頼される病院

田上病院は、思いやりの心と
技術を研鑽する真摯な姿勢で
豊かな地域医療の提供に努めます。